



平成 21 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 : 株 式 会 社 大 京
代 表 者 名 : 代 表 執 行 役 社 長 田 代 正 明
コ ー ド 番 号 : 8840 東 証 第 1 部
問 い 合 わ せ 先 : 執 行 役 落 合 英 治
TEL : 03-3475-3802

平成 22 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月 14 日付で公表いたしました平成 22 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期 業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

【連結】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	330,000	7,600	3,600	3,600	9 円 46 銭
今回発表予想 (B)	315,000	9,500	5,500	4,500	12 円 09 銭
増 減 額 (B－A)	15,000	1,900	1,900	900	—
増 減 率 (%)	4.5	25.0	52.8	25.0	—
(ご参考) 前期実績(平成 21 年 3 月期)	351,623	44,075	51,845	56,414	164 円 87 銭

2. 修正の理由

売上高につきましては、主力のマンション分譲事業において一部商品の引渡しにずれ込むこと等により、前回発表比で 150 億円の減少となる見通しです。

一方、利益面につきましては、経費削減が進捗したことに加え、ストック事業の拡大・強化に向けた取り組みが順調に進展し、セグメント別の営業利益では不動産管理事業、請負工事事業とも当初予想を上回る見込みであることから、営業利益、経常利益とも前回発表を 19 億円上回る見通しです。なお、当期純利益につきましては、退職金制度の一部を確定拠出年金へ移行することに伴う特別損失を見込んであること等から、前回発表を 9 億円上回る見通しです。

これらの要因により、業績予想の修正を行うものであります。

<業績等の予想に関する注意事項>

上記の予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以 上